

市交際費の支出状況

平成30年4月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔慰	今月分	1	10,000
	累計	1	10,000
見舞い	今月分	0	0
	累計	0	0
御祝	今月分	7	31,400
	累計	7	31,400
賛助	今月分	0	0
	累計	0	0
激励金	今月分	0	0
	累計	0	0
接遇	今月分	1	560
	累計	1	560
会費	今月分	5	13,000
	累計	5	13,000
その他	今月分	2	7,200
	累計	2	7,200
合計	今月分	16	62,160
	累計	16	62,160

©くわしくは市のホームページに掲載しています。

問い合わせ 総務課 秘書係  
☎75-2115

連載

「蒔かぬ種は生えぬ」

いよいよ6月。麦秋の実りを迎え、黄金色になった麦の刈り取りの時期です。これからは、田植えの準備でみな大忙しになります。先月中旬頃に種まきされた早苗が出番を待っています。

ふと「蒔かぬ種は生えぬ」という言葉が、脳裏に浮かびました。確かに、ほしいと思う野菜の種は、蒔かないとその野菜は手にすることができません。あとで、あの時早く種を蒔いておけばよかったと後悔することもあります。

種はやがて水分を吸収し、発芽して、太陽の光をいっぱい浴びながら大きく育っていきます。

私が社会教育指導員になって、いろいろな場で、同和問題の研修を

tomoniki

行っていますが「そういう話をするから、いつまでも差別がなくならないのではないか。黙っていればいいかはなくなる」という意見がよく出されます。私はこのような意見に対して「人権意識の種」を蒔かなければ、人権意識の成長もなく差別意識に気づかず差別する側になってしまふことになると話しています。

人権意識の種は、心の片隅に蒔かれ、研修で感動した話や日々の生活で見つけた新たな気づきが心の栄養となり、月日をかけて少しずつ芽生えることとなります。やがて人権を大切にすることを学び、その心の中に大輪の花が開くことでしょう。人権の基本は、自分を大事にすることであり、同じように他人の気持ちも大事にすることです。心に人権の花を咲かせましょう。

社会教育指導員 木村 博重

Message for citizen



市長』ラム



市長 横尾 俊彦

環境の世紀だからこそ

区の皆様のご理解や関係機関の支援などをいただきながら準備を進めてきました。

事業者から提案された「環境に配慮し経済性に優れ」「災害に強い」「地域社会へ貢献する」「透明性が高く住民に受け入れられる」「周辺環境に調和した」施設目標はいずれも時代ニーズの観点からも重要です。エネルギー回収活用によるコスト削減、最新技術によるダイオキシン対策を含む環境対策徹底、建設施工と運営における安全安心なマネジメントを踏まえ、目標実現をめざし推進していきます。

21世紀は環境の世紀ともいわれ、持続可能な社会の創造と維持は世界的テーマでもあります。両市はもとより関係者協力のもと、広く英知を集め、よりよい整備を目指します。あわせて、ごみ減量化なども重要であり、両市においても減量化努力など地道に積み重ねることにも取り組んでいきます。